

注目のAFS垂直2段式ラック オート折りたたみ機能が高評価

駐輪機メーカー・OSS(本社・愛知県小牧市、波戸内悟吉社長)が注力しているAFS垂直2段式ラックが好評だ。

AFSはAuto Fold Safetyの略称で、OSSが開発した独自のオート折りたたみ機能。上段ラックから自転車を降ろせば空ラックレールが自動的に上がり、支柱にピッタリと収納される。

自転車を乗せる時はラックレールの上を押さえて一番下まで下げ、ラックレールの上に自転車を乗せる。その後でレバーを押してラックレールを持ち上げ、ロックをかけばOKだ。

自転車を降ろす時も乗せる時も操作は簡単で、余分な力を必要としない。

急浮上、跳ね上がりの心配がない、この独自方式をOSSでは“本質安全”と称しているが、確かにAFSシステムは高い機能性を持つ安心・安全な垂直2段式ラックだ。

使用中の騒音が極めて低く、自転車の落下防止機能が標準装備されているのも特筆される。

軽量だが堅牢な造りで、車体重量の重い電動アシスト自転車の収納に適合。AFS20の上段ラックは車体重量15~22kg対応で、AFS30の上段ラックは車体重量23~30kgに対応できる。

下段ラックのATG-2Aは、車体重量35kgまで対応できる(オプションで40kgまでの対応も可能)。主要部材はアルミ製なので、軽量で鋳びにくい。

OSSは海外進出も視野に入れており、製品開発を積極化している。



AFS垂直2段式ラックのオート折りたたみ機能(イメージ写真)